

平成 29 年 9 月 1 日

各都道府県・指定都市
院内感染対策担当部局又は感染症対策担当部局
ご担当者様

感染症対策の地域ネットワークに関するアンケート調査へのご協力のお願い

三重大学医学部附属病院 感染制御部長
田辺 正樹

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

本アンケートは、平成 29 年度厚生労働科学研究費補助金（新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業）「地域における感染症対策に係るネットワークの標準モデルを検証・推進するための研究」の一環として、実施させていただくものです。

感染症対策の地域ネットワークは、平成 16 年に厚生労働省の事業（院内感染対策地域支援ネットワーク事業）として開始され、各地域においてさまざまな取組みが行なわれています。その後、平成 24 年に感染防止対策加算が「感染防止対策加算 1・2」、「感染防止対策地域連携加算」に改訂されたことを受け、医療機関の連携が全国で広がりました。しかし、中小規模の医療機関を中心に感染防止対策加算を算定していない医療機関も多く、これらの医療機関をカバーする地域連携の枠組みが求められています（平成 27 年 4 月 1 日付け厚生労働省医政局地域医療計画課事務連絡『「薬剤耐性菌対策に関する提言」の送付について」参照）。

平成 28 年 4 月に日本の薬剤耐性（AMR）対策アクションプランが策定されました（厚生労働省ウェブサイト「薬剤耐性（AMR）対策について」<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000120172.html>を参照）。この中で、感染予防・管理に関しては、地域の病院と関係機関（診療所、薬局、高齢者施設、保健所、地方衛生研究所等）とが連携した総合的な感染症対策ネットワークの具体的な活動モデルを構築し、段階的に全国で整備を行なっていく方針が示されました。

本研究班は、AMR 対策を促進する「感染症対策の地域ネットワーク」の標準モデルを確立することを目的としており、モデルを提示するにあたり、全国の感染症対策の地域ネットワークの現状と課題を把握したいと考えております。

感染症対策の地域ネットワークは、当初、院内感染対策の枠組みで始まりましたが、AMR 対策においては、医療機関の枠組みを超え、高齢者施設なども含むネットワークの構築が求められており、都道府県・指定都市市内においても、部署がまたがる可能性が考えられます。このため、都道府県・指定都市市内において、調整いただき、主たる部署よりご回答いただければ幸いです。また、外部の機関が中心的役割を担っている都道府県・指定都市においては、主に感染症対策の地域ネットワークの運営に携わっている担当者にもご相談頂き、都道府県・指定都市庁にてご回答ください。

本アンケートで得られた内容は、研究報告書として記載されるほか、学会や論文などにおいて公表されますことをご承知おきください。なお、都道府県・指定都市名やウェブ上などで公開されている情報は記載しますが、アンケートでお答えいただいた公開されてない具体的な施設名などは報告書に記載しません。ご多忙中とは存じますが、アンケートへのご協力のほど、何とぞ宜しくお願いいたします。

謹白

【研究者】

- 研究代表者 田辺 正樹（三重大学医学部附属病院 感染制御部 部長、感染症内科 科長）
分担研究者 鈴木 圭（三重大学医学部附属病院 感染症内科 副科長）
分担研究者 新居 晶恵（三重大学医学部附属病院 感染制御部 感染管理認定看護師）
分担研究者 村木 優一（京都薬科大学 医療薬科学系 臨床薬剤疫学分野 教授）
分担研究者 中村 明子（三重大学医学部附属病院 感染制御部、中央検査部 主任臨床検査技師）
研究協力者 賀来 満夫（東北大学大学院医学系研究科 総合感染症学分野 教授）
研究協力者 村上 啓雄（岐阜大学医学部附属病院 生体支援センター 教授）
研究協力者 八木 哲也（名古屋大学医学部附属病院 中央感染制御部 教授）
研究協力者 柳原 克紀（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科病態解析・診断学分野 教授）
研究協力者 大曲 貴夫（国立国際医療研究センター病院 国際感染症センター長）
研究協力者 植嶋 一宗（三重県松阪保健所 所長）
研究協力者 松島 由実（岡波総合病院 副看護部長、感染管理認定看護師）
研究協力者 木村 匡男（鈴鹿回生病院 薬剤管理課 課長）
研究協力者 山崎 大輔（三重大学医学部附属病院 感染制御部 薬剤師）
研究協力者 林 美知代（三重県健康福祉部医療対策局医務国保課 医務・県立病院・看護大学班 主幹）

【同封書類・ご記入方法】

1. 感染症対策のための地域ネットワークに関するアンケート調査＜Ⅰ. 基本情報＞（回答票 A）
2. 感染症対策のための地域ネットワークに関するアンケート調査＜Ⅱ. 現状＞（回答票 B-1、B-2、B-3）
3. 感染症対策のための地域ネットワークに関するアンケート調査＜Ⅲ. 今後＞（回答票 C）
4. （参考）回答例（回答票 A、B）
5. （参考資料）厚生労働省事務連絡・AMR 対策アクションプラン（抜粋）

・回答票 B は、感染症対策の地域ネットワークがある場合、回答してください。複数のネットワークがある場合は、参加施設の多いネットワークを3つ選択し、それぞれ回答票 B-1、B-2、B-3 に記載してください。回答票 A、C はすべての都道府県・指定都市において記載してください。

・電子媒体での記入をご希望の場合は、三重県感染対策支援ネットワーク（MieICNet）のウェブサイト（<http://www.mie-icnet.org/>）から資料をダウンロードし、記入したものをプリントアウトし郵送していただくか、電子媒体を m-tanabe@clin.medic.mie-u.ac.jp までメールにてご提出ください。

・郵送される場合は、同封されている封書をご使用ください。

【ご提出期限】

平成29年10月2日（月）

【連絡先（問い合わせ先）】

〒514-8507 三重県津市江戸橋 2-174

三重大学医学部附属病院 感染制御部

TEL 059-231-5436 FAX 059-231-5308

E-mail m-tanabe@clin.medic.mie-u.ac.jp

担当 田辺 正樹